

生駒市立学校給食センター運営協議会

1. 日 時 令和6年7月22日（月）午後3時から午後4時20分

2. 場 所 生駒市立生駒北学校給食センター 2階研修室

3. 日 程

1. 教育部長挨拶
2. 運営協議会委員及び事務局職員の紹介
3. 運営協議会会長・副会長の選出
4. 案件
 - (1) 令和6年度学校給食実施計画について
 - (2) 学校給食センターにおける食育について
 - (3) 学校給食センターの改修整備工事等について
 - (4) 学校給食費の現況について
5. その他

4. 参加者

奥田	隆史	水野	文子	前田	伸行	中川	裕子	瀬戸	亜希子
谷村	圭一郎	桑原	知香	角保	智子	赤田	令子	松井	英人
松下	千博								

5. 事務局職員

教育部長	鋤田	明年	教育総務課長	山本	英樹
学校給食センター所長	桐坂	昇司	主任	百瀬	栄一
栄養士	三木	有美	三浦	望	調理員 古長 朋子

6. 傍聴者 なし

午後 3 時開会

- 教育部長挨拶
- 運営協議会委員及び事務局職員の紹介
- 運営協議会会長・副会長の選出
 - ・会長に奥田委員、副会長に瀬戸委員が選出される。
- 案件
 - (1) 令和 6 年度学校給食実施計画について
(事務局) 資料 1 について説明
質疑応答 特になし
 - (2) 学校給食センターにおける食育について
(事務局) 資料 2 について説明
質疑応答 特になし
 - (3) 学校給食センターの改修整備工事等について
(事務局) 資料 3 について説明
質疑応答 特になし
 - (4) 学校給食費の現況について
(事務局) 資料 4 について説明
- (委 員) 給食費を無償化している自治体はいくつかあるが、無償化に向けて生駒市での動きはどうか。
- (事務局) 無償化を実施している自治体の多くは人口規模が少ない町村であり、生駒市と同規模以上で無償化を実施している自治体はかなり少ない状況である。規模が大きくなれば、無償化に必要な財源も大きくなり、生駒市であれば年間 5 億円程度が必要になってくる。
生駒市としては、義務教育に必要な費用というのは、国や県が持つべきであると考えており、国や県に対し給食費の無償化に向けた要望をしている。一自治体で考えるのは難しい問題ではあるが、何らかの形で無償化を実現したいと考えている。

○ その他

（事務局）特になし

（委員）特になし

～ 閉 会 ～